

ははたき

ははたき第25号 ● もくじ

■ がん診療連携 推進病院としての これからの取り組み

～[がん地域連携クリティカルパス]について～

■ 菅村Dr.講話

■ 看護外来の紹介

■ リウマチ・膠原病センターでの
取り組み VOL.1

■ 第13回九州予防医学研究会
学術大会を開催して

■ 最新!! 医療機器
内視鏡手術用ハイビジョンカメラヘッド

■ PREMISs(プレミス、
医療情報システム安全管理評価制度)の
認証を取得しました!

■ 新任Dr.の紹介

■ ふれあい健康フェスタ開催のお知らせ

■ 平成24年度入社式

■ 4月の外来診療担当表



平成24年度入社式の様子
(関連記事は9ページ)



基本理念

患者様が一日も早く社会に復帰されることを願います。

基本方針

1. 患者様の権利を尊重し、患者様中心の快適な療養環境を提供いたします。
1. 地域医療機関との連携に努め、市民のニーズに合った診療活動を展開することにより、社会に貢献できる病院を作ります。
1. 職員の総和をもって納得の医療を推進し、患者様から安心され信頼され、愛される病院を作ります。
1. 最新の医学情報と医療設備を導入し、日進月歩の医学に正面から取り組みます。
1. 病院人として社会人として、信頼される人格をもった責任ある人間を育成いたします。
1. すべての職員にとって、かけがえのない価値ある職場であるよう努力いたします。

患者様の権利と義務

1. いかなる差別もなく公平な医療を受けることができる。(受療権)
2. 自身の症状・診断・予後・治療などについて、納得できる説明を受けることができる。(知る権利)
3. 医療者の提案する診療計画など自らの意思で決定することができる。(自己決定権)
4. 個人情報やプライバシーを保護される権利がある。(プライバシー保護権)
5. 他施設の医師に相談することができる(セカンドオピニオン権)
6. 医療者に対し、自身の健康・病状に関する情報を正確に伝える義務がある。(情報提供義務)
7. 病院業務に支障をきたさないよう協力する義務がある。(診療協力義務)

がん診療連携推進病院としてのこれからの取り組み

～【がん地域連携クリティカルパス】について～

はばたき第21号でお知らせしました通り、佐世保中央病院は平成23年1月1日付けで長崎県より「がん診療連携推進病院」の指定を受けました。

実際ががん診療の地域医療連携を行っていくにあたって、重要なツールとなるのが【がん地域連携クリティカルパス】です。「地域連携」とは、患者さんを中心に地域の医療機関と情報交換を行い、より良い医療と安全を提供する仕組みです。

長崎大学病院をはじめとして、長崎県内のがん診療連携拠点病院とがん診療連携推進病院では、患者さんにわかりやすく安全で質の高い医療を目指して、地域の病院や診療所と協力して「がん地域連携クリティカルパス」を活用しています。「がん地域連携クリティカルパス」は、患者さんに納得していただいたうえで、患者さんも含めて、医師・看護師・薬剤師等が共同で利用できる診療体制、スケジュールを記載した表です。「がん地域連携クリティカルパス」に基づいて主治医が2人になり、協力して診療を行います。導入の際には、がん診療連携拠点病院やがん診療連携推進病院の主治医が地域連携について説明、退院前に連携先医療機関について、ご相談させていただきます。

【私のカルテ】について

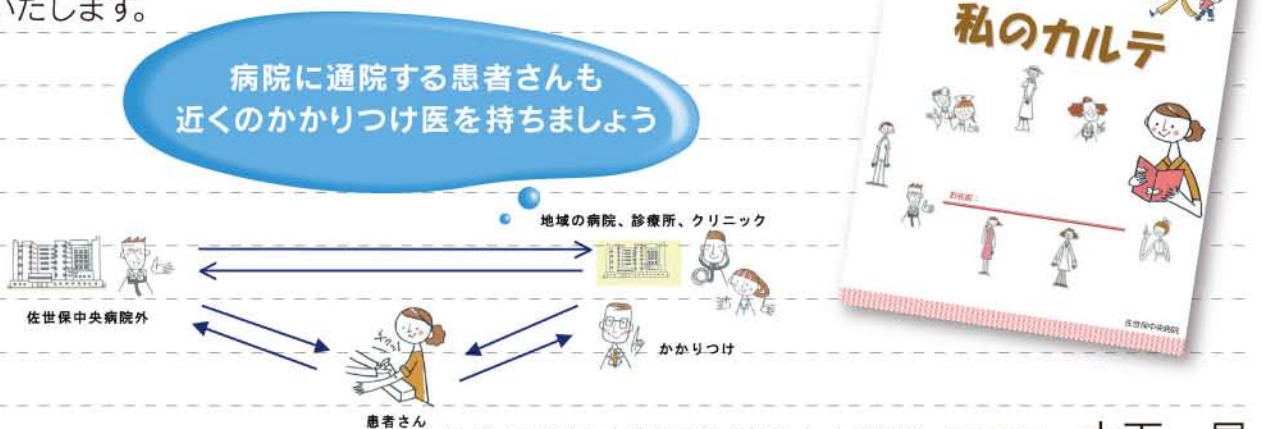
「がん地域連携クリティカルパス」導入の際には、「私のカルテ」を活用していきます。

私のカルテは、自分の身体の状態を2人の医師に知らせるために活用します。

がん診療連携拠点病院やがん診療連携推進病院・かかりつけ医を受診するとき持参していただくものです。

「私のカルテ」には、①わたしの情報 ②知っておきたい私の診療情報③決定した連携先医療機関の一覧④術後(または治療後)連携パス ⑤自己チェックシート(術後連携パスの中に入っているがん種もあります。)⑥おくすり手帳、副作用の説明書、等が、閉じられています。

このように、今後、地域のがん診療は、がん診療連携拠点病院やがん診療連携推進病院とお近くのかかりつけ病院・医院などと二人三脚ですすめていくこととなります。今後とも地域の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。



社会医療法人財団佐世保中央病院 副院長 木下 昇

菅村Dr.講話

昨年12月2日(金)、佐世保市立日宇中学校で開催された人権集会で、外科の菅村医師が講話を行いました。菅村医師は、現在も国境なき医師団の一員として世界の様々な地域で支援を行っています。今回は、「災害を生き抜く人々～医療の現場で出会った人達～」と題して、自身が訪れた国々で出会った子どもたちのことについて、また、そこで感じたこと・考えたことについて講話を行いました。生徒の皆さんは、真剣な表情で聞き入っていました。



看護外来の紹介

平成21年4月6日より、看護師による看護外来を実施いたしております。看護師が医師と連携をとりながら、治療や日常生活上のご相談をお受けします。相談内容に応じて、専門の看護師がアドバイスや情報提供を行います。平成23年12月1日より内容を改訂し、現在は6種類の看護外来を実施しております。看護外来相談は無料で受け付けておりますので、ぜひご利用下さい。



がん支援



下肢静脈瘤



禁煙

私たちが対応します。



女性の為の尿失禁



皮膚ケア



糖尿病

【予約時間】 平日 9:00 ~ 12:00

【予約方法】 直接来院の場合: 1階総合案内窓口へお越しください
電話予約の場合: 0956-33-7151へお電話下さい

看護部 横山 加代子
山口 純子



リウマチ・膠原病センターでの取り組み VOL.1

リハビリテーション部作業療法士 朝里 良太

リウマチビデオシリーズ リウマチケアDVD完成しました！

日常の診療やリハビリ、リウマチ友の会の中で患者様のお話を聞く機会があり、その中で介助について大変だとの意見を多く聞きます。そこで今回、関節リウマチ患者の介助について、安全・安心して苦痛なく介助が行えるように介助指導のDVDを作成しました。



DVDは、基本動作編、日常生活編の2部構成になっています。基本動作編の内容に関しては、関節リウマチの症状や注意点を提示し、ベッド上で寝た姿勢での移動の介助、起き上がりの介助、立ち上がりの介助、ベッドから車いす、車椅子からベッドへの乗り移りの介助、それらの動作を円滑に行うための福祉用具の紹介を収録しています。収録時間は39分となっています。日常生活編は物語風の構成で、奥様がリウマチを患っている夫婦の日常という流れになっています。特に介助が大変だろうと思われる入浴、更衣、排泄を中心に説明し、それらの介助に必要な福祉用具の紹介も収録しています。収録時間は24分です。どちらのDVDもリハビリスタッフが出演しており、分かりやすく説明しています。介助のポイント毎に静止画で説明し、また、よくある介助の失敗例も収録しています。このDVDで紹介している福祉用具を上手に使用することで、患者様はもちろん介助するご家族も体を痛めずに介助することが可能です。

訓練場面では、個別の介助方法を指導していきますが、関節リウマチは個別性がありますので、DVDの内容で介助が困難な場合は、リハビリスタッフに尋ねてください。

価格は、各1,000円と大変お求めやすくなっています。

介助が上手になる事で、患者様はもちろんご家族の負担も減り、在宅でよりよい生活が送れると考えます。介助方法を少しでも学びたいと思われている方にはぜひ見て頂きたいと思います。ご購入を宜しく願います。

リウマチビデオシリーズ新作登場！！
リウマチケア「基本動作の介助編」「日常生活編」

基本動作の介助編 日常生活編

基本動作編の介助編は、寝違り、起き上がり、立ち上がり、乗り移りの介助のポイントを、日常生活編は、更衣、トイレ、入浴の介助のポイントを分かりやすく当院のリハビリスタッフが紹介します。

佐世保中央病院売店で発売中！！
定価・各1000円

製作：佐世保中央病院リハビリテーション部

第13回九州予防医学研究会学術大会を開催して

第13回九州予防医学研究会学術大会 大会長
佐世保中央病院 健康増進センター長 中尾治彦



去る2月11日、12日に、第13回九州予防医学研究会学術大会をアルカス佐世保において開催いたしました。今回、当施設が世話人を仰せつかり、長崎県で初めて開催させていただくことになりましたが、九州各県より250名を越えるご参加をいただき、また多くの演題発表をいただき、お陰さまで盛況な学会となりました。

さて、今回のテーマは“開かれた予防医学”とさせていただきました。健康者集団の生存率を上昇させることを主目的としてはじまった予防医学が、すでに病んでいる個々人の治癒や軽快を目標とする臨床医学とは達成目標が異なることは当然です。しかし予防医学従事者にとっては当然のことであっても臨床医や健診受診者の理解は十分に得られていないように思われます。さらなる予防医学の発展のためには、予防医学

の理念を広く受診者や臨床医に理解し共有してもらうことが大切と思われます。その観点から受診者目線での望まれる健診についてのシンポジウムを1題組ませていただき、各施設から独自の積極的な取り組みについてご報告をいただきました。また、従来からの目標である保健指導についてもシンポジウムを企画し、特定健診・特定保健指導の現状の課題について、保健師、管理栄養士、健康運動指導士の職種ごとの視点でご発表いただき、活発な討議により貴重な機会となりました。

また特別講演Ⅰでは、「CT肺癌検診の現状と課題」と題しまして、芦澤和人長崎大学がん診療センター長にCT肺癌検診の有効性や判定ガイドラインについてご解説いただきました。特別講演Ⅱでは、近世、世界に対して開かれていた唯一の港である長崎の医学史について、増崎英明長崎大学婦人科教授から興味深いご講演をいただきました。

今回初めて当研究会の学会を担当させていただきましたが、あらためて予防医学の質向上の必要性を感じました。今後も各施設で切磋琢磨し、より良いものをご提供できるよう努めてまいります。



メイン会場シンポジウムの様子



健診機器展示会場の様子

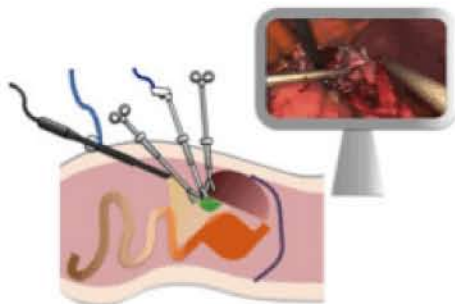
内視鏡手術用ハイビジョンカメラヘッド

臨床工学部 石田信悟

内視鏡手術において最新のHD(ハイビジョン)センサーを搭載したカメラヘッドを採用致しました。

特別な光学部品と技術により、最高クラスの輝度と色彩を表現することが可能となります。

また、内視鏡画像の環境下でも患者様への安全性を確保しております。



カメラヘッドが新しくなることで、手術モニターの画像をより鮮明に写しだすことができるようになりました。これにより、自然な色合いを表現し、より確実な手術を実現することができます。

また、ハイビジョンカメラヘッドは外科だけではなく、脳神経外科、泌尿器科でも使用されています。

PREMISs(プレミス、医療情報システム安全管理評価制度)の認証を取得しました!

このたび当院は、平成24年1月24日付けで全国6番目となるPREMISsの認証を取得いたしました。

PREMISsとは?

平成16年12月に厚生労働省より「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」が公表され、医療・介護分野の個人情報保護に関する指針が示されました。この指針の中で、情報システム等の取扱いに関しては「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」が平成17年3月に公表されました。PREMISsとは、このガイドラインへの準拠性を第三者が客観的に評価する制度です。

安全管理への取り組み

当院は、平成19年より電子カルテシステム「HOMES(ホームズ)」を開発・運用を行っています。安全管理についても当院で対策を行っておりますが、すべて自社開発のため客観的な評価ができませんでした。そのためPREMISsによる審査を通じ、当院の安全管理を第三者機関による評価を実施することになりました。PREMISs主催団体である一般財団法人医療情報システム開発センターからの審査の結果、レベル:Aを取得いたしました。

PREMISsの認定証をいただきましたが、これからは本番です。より安全、安心して受診できる医療機関を実現するために、職員一同努力して参ります。



1階ロビー正面に「PREMISs認定証」がございます。



新任Dr.の紹介

①診療科 ②出身大学 ③卒業年 ④出身医局 ⑤認定医、専門医などの種類(学会名)

③医師を志したきっかけを教えてください。また、この科を選んだのはなぜですか？ ④趣味、または特技を教えてください。⑤自己PRをお願いします。⑥最後に患者様へ何か一言お願い致します。



よしの しんいちろう
吉野 慎一郎 Dr.

- ① 脳神経外科(常勤)
- ② 福岡大学
- ③ 平成5年卒
- ④ 福岡大学 脳神経外科
- ⑤ 日本脳神経外科学会専門医

③①親戚(医師)の影響をうけて ②救急医療に興味を持ち最初に救命センターに入局しました。救命では約1/3が頭関係の患者さんだったので。④車 ⑤前住地では救急部の兼任であったこともあり、第5回福岡メディカルラリーでは研修医2人を擁してチームを優勝に導きました ⑥患者さんのQOLを考えて治療に当たっていきたいと思います。



おさき まさこ
尾崎 方子 Dr.

- ① 内科(常勤)
- ② 大分医科大学
- ③ 平成6年卒
- ④ 長崎大学第一内科
- ⑤ 日本糖尿病学会専門医
日本内科学会認定内科医
日本医師会認定産業医

③①最初の指導医の山崎 浩則先生が大変熱心に指導して下さいました。松本 一成先生も当時大学病院に勤務でご指導いただきました。④出張等で飛行機に乗ること・陶器市に行くこと ⑤7年ぶりに佐世保中央病院へ戻ってまいりました。またこの病院で働けるのが楽しみです。前回よりは成長しているといいのですが、日々研鑽に努めています。⑥皆様のお役に立てるよう努めてまいりますので、よろしくお願いします。



まつざき としひさ
松崎 寿久 Dr.

- ① 消化器内視鏡科(常勤)
- ② 長崎大学
- ③ 平成14年卒
- ④ 長崎大学消化器内科
- ⑤ 内科学会認定医・消化器専門医
肝臓専門医(消化器内視鏡学会・臨床腫瘍学会)

③①人の役に立てる仕事に就きたかった。④ジョギング ⑤十分な説明と患者様の意思を尊重した診療を心掛けています。



やまみち しんぶ
山道 忍 Dr.

- ① 消化器内視鏡科(常勤)
- ② 長崎大学
- ③ 平成18年卒
- ④ 長崎大学消化器内科

③①高校2年生で祖父の死を目の当たりにしたことが大きかったと思います。内科の中でも内視鏡やエコー・肝臓に対する肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法などいろいろな手技を経験できると感じたからです。④ドライブ ⑤6年目でまだまだ未熟者ですが、一生懸命診療させて頂きます。⑥遠慮せず何でもご相談下さい。



たけおか ようすけ
武岡 陽介 Dr.

- ① 外科(常勤)
- ② 長崎大学
- ③ 平成19年卒
- ④ 長崎大学第一外科

③①父の働く姿を見て、医師を志しました。研修医時代に出会った先輩方の働く姿を見て、外科を選びました。④音楽・読書 ⑤一生懸命頑張ります。⑥皆様に分かりやすい説明を心掛けて診療にあたっています。何か疑問に思われることがあれば気軽に聞いていただきたいです。



かわい しんいち
河井 伸一 Dr.

- ① 脳神経外科(常勤)
- ② 福岡大学
- ③ 平成20年卒
- ④ 福岡大学脳神経外科

③①医師である父の影響が大きかったと思います。進路について悩んだ時期に人を助ける職業に興味を持ち医師を志すようになりました。④ドライブ・水泳 ⑤まだまだ医師としても脳神経外科医としても未熟ですのでご指導よろしくお願いします。また佐世保での新たな生活を楽しみにしています。⑥常に患者様の立場に立った温かい医療を心がけて頑張ります。





にしの あやこ
西野 文子 Dr.

- ① 内科(常勤)
- ② 長崎大学
- ③ 平成21年卒
- ④ 長崎大学第一内科

③人からありがとうと言ってもらえるやりがいのある仕事だと思ったから。

女性の患者様が多い科なので、女性の視点からの診療ができればと思いました。②映画鑑賞 ③笑顔と思いやりの心を大切に、一生懸命頑張ります。④患者様の心に寄り添い、一緒に病気に向き合っている医師を目指します。よろしくお願いします。



さわせ ひろのり
澤瀬 寛典 Dr.

- ① 研修医
- ② 熊本大学
- ③ 平成23年

③やりがいのありそうな仕事だと思ったので。②バスケットボール ③頑張ります。④精一杯、頑張りますので、よろしくお願いします。



ながまつ まさろう
永松 雅朗 Dr.

- ① 研修医
- ② 熊本大学
- ③ 平成23年卒

③病氣と闘う目の前の患者様を自分の知識と体力を総動員して手助けし、病気が治ったら患者様と一緒に喜び合える医師という仕事こそ自分にとって最もやりがいのある仕事だと思うからです。

②魚釣り・海水浴・ゲームなど ③「一生懸命頑張る!」という気持ちはきっと誰にも負けません! ④これから宜しくお願いします。佐世保で暮らすのは初めてなので、佐世保のおすすめスポット等教えていただけると嬉しいです!

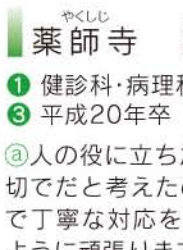


さとう けい
佐藤 慧 Dr.

- ① 研修医
- ② 長崎大学
- ③ 平成24年卒

③家族や周囲の人々を守るように医師を志しました。②車・ドライブ・アウトドアレジャー等 ③知識も経験も

ありませんが姿勢とモチベーションだけは持ち続けて行こうと思っています。④やっとなり医師の卵からひよこになったばかりの新米ですが、皆様の為に何が出来るか精一杯考え努力して行こうと思っていますのでどうぞよろしくお願い致します。



やくしじ まい
薬師寺 舞 Dr.

- ① 健診科・病理科(非常勤)
- ② 佐賀大学
- ③ 平成20年卒
- ④ 日本医師会認定産業医

③人の役に立ちたかったから。病気の早期発見、治療が大切でだと考えたので。②食べること・柔道黒帯 ③笑顔で丁寧な対応を心掛けます。④患者様のお役に立てるように頑張ります。よろしくお願いします。



やまもと みほこ
山本 美保子 Dr.

- ① 健診科・病理科(非常勤)
- ② 佐賀大学
- ③ 平成19年卒
- ④ 佐賀大学病理学科
- ⑤ 日本病理学会・日本内分泌病理学会

③自分自身が病院に通うことが多く医師の仕事に憧れるようになった為。②ジャズダンス ③話やすい、相談しやすいとよく言われるのでわからないことがあれば気軽になんでも聞いて下さい。④まだ医師として未熟な点もあると思いますが患者様の健康増進と病気予防の為、日々精進いたします。

ふれあい 健康フェスタ 開催のお知らせ

平成24年
5月12日(土)開催予定!
佐世保中央病院
健康増進センター内
健康フェスタ開催事務局



平成24年度入社式

4月2日、平成24年度社会医療法人財団白十字会入社式が行われました。今年は入社式に参加した、佐世保地区採用82名のうち、看護師26名をはじめ各職種をあわせ46名が佐世保中央病院での勤務となります。加えて研修医3名があらたに勤務致します。どうぞよろしくお願い致します。



新入職員からの コメント紹介

薬剤部 加来 慶子

薬剤師になるという夢が叶い、嬉しさと、責任感の重さを半々感じています。薬剤師として出来ることを良く考えこれから多くの知識を得て行きたいです。よろしくお願いします。

看護部 小川 翔太郎

みなさまに信頼される看護師を目指して頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

リハビリテーション部 松田 俊之

一人一人の患者様に対し、真心込めた医療を提供できるよう精一杯努力し、躍進していきたいです。リハビリテーションを通し身体面だけでなく精神面においても健康になっていただき、今後の人生もお手伝い少しでも出来れば幸いです。

どうぞよろしくお願い致します。

健診支援課 福島 友香里

4月から保健師として健康増進センターで働くことになりました。健康相談や指導について学びたいと思っています。一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。

事務部 藤田 真由

この度、新しく入社しました藤田真由です。

まだまだ未熟ですが、患者様や利用者みなさまが一日でも早く笑顔になれるよう一生懸命頑張ります!よろしくお願いします。



外来診療担当表

全診療科予約制

| 平成24年 4月1日現在 | | 月 | | 火 | | 水 | | 木 | | 金 | |
|-------------------|---------------------|--|----------------------|--|-----------------|---------------------------------------|----------|--|--------------------|-----------------------|-----------------|
| | | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 |
| 内科 | 呼吸器 | 小林 | | 大島 | | | | 小林 | | | |
| | 内分泌 | | | | | | | 安部(非)(再) | 大財(非) | 藤山(非) | |
| | 骨代謝 | | | | | | | | | | 藤山(非) |
| | 腎・透析 | | 浪江 | | | | | | 浪江(再) | 林(再) | 林(再) |
| | 神経内科 | 井手・竹尾(再) | | 竹尾(再) 岩本 (長崎大学担当医) | | 竹尾 | 植木 | 吉村(非) | | 竹尾(再) | |
| | リウマチ 膠原病 センター | 新患 一瀬 | | | | | | 佐藤 | | 岩永 | |
| | 再診 植木 | | | 佐藤 | 岩本 | | 寺田 | | 寺田 | 佐藤 | |
| 糖尿病 センター | 新患 藤島 | | | | | 尾崎 | | 尾崎 | | 松本 | |
| | 再診 松本 | | | 松本・藤島 | 尾崎 | 藤島 | 松本 | 松本・藤島 | | 尾崎 | |
| 循環器科 | 新患 | 木崎 | | 矢野(非) | | 中尾 | | 木崎 | | 矢野(非) | |
| | 再診 | 赤司 | | 中尾・高原・矢野(非) | | 木崎・赤司 | | 中尾 | | 木崎・矢野(非) | |
| 消化器科 | (消化管) | 山道 | | 松崎 | 畠永(再)・竹島(非)・坂道 | 小田 | 磯本(非・隔週) | 小田 | | 楠本 | |
| | (肝胆膵) | 草場 | | 木下 | | 松崎 | | 山道 | | 木下 | |
| 人工透析センター | | 浪江・林 | 浪江・林 | 浪江 | 浪江 | 浪江・林 | 浪江・林 | 浪江 | 浪江 | 浪江・林 | 浪江・林 |
| 外科 | 新患 | 梶原・重政 | ※ | 草場 | ※ | 碓 | ※ | 武田 | ※ | 佐々木・羽田野 | ※ |
| | 再診 | 碓 | | 清水 | | 菅村 | | 清水・重政 | | 清水・碓 | |
| | 特別顧問外来 | 國崎 | | | | 國崎 | | | | | |
| 脳神経外科 | | 阪元 | ※ | ※ | ※ | 阪元 | ※ | ※ | ※ | 阪元 | ※ |
| | | 吉野 | | | | 衛藤 | | | | 吉野 | |
| 心臓血管外科 | | ※ | ※ | 柴田 | ※ | ※ | ※ | 柴田 | ※ | ※ | ※ |
| | | | | 橋本・谷口 | | | | 橋本 | | | |
| 皮膚科 | | 山口 | ※ | 山口 | ※ | 山口 | ※ | 山口 | ※ | 山口 | ※ |
| 小児科 | | 山田 | 循環器外来 (第1,第3,第5週) | 山田 | 乳幼児健診・予防接種 | 山田 | | アレルギー外来 (山田) | アレルギー外来 (第4週休診) | 山田 | 乳幼児健診 |
| | | 犬塚 | 心身症外来 (第2,第4週) | 犬塚 | 神経外来 (第1週休診) | 犬塚 | 心身症外来 | 犬塚 | 神経外来 | 犬塚 | 生活習慣病外来 (隔週) |
| 泌尿器科 | 新患 | 徳永 | ※ | 南 | ※ | 徳永 | | 南 | ※ | 徳永 | ※ |
| | 再診 | 南 | | 徳永 | | 南 | 南(前立腺) | 徳永 | | 南 | |
| 眼科 | | | | 上松(非) | | | | | | | |
| 耳鼻咽喉科 | | 大里 | ※ | 大里 | ※ | 大里 | 大里 | 大里 | ※ | 大里 | ※ |
| | | * | | | | | | * | | | |
| 放射線科 | | 平尾 | 平尾 | 平尾 | 平尾 | 平尾 | 平尾 | 平尾 | 平尾 | 平尾 | 平尾 |
| | | 堀上・末吉 | 堀上・末吉 | 堀上・末吉 | 堀上・末吉 | 堀上・末吉 | 堀上・末吉 | 堀上・末吉 | 堀上・末吉 | 堀上・末吉 | 堀上・末吉 |
| 放射線治療計画 | | | | | | 山崎 | 山崎 | | | | |
| 救急総合 診療部 | 内科系 | 木下・佐藤 | 高原 | 尾崎 | 担当医 | 山道 | 担当医 | 赤司 | 岩永 | 西野 | 大島 |
| | 外科系 | 担当医 | | | | | | | | | |
| メモリークリニック(もの忘れ外来) | | 井手 | | 井手 | | 井手 | | 井手 | | | 井手(再) |
| 専門外来 | | インターフェロン(新患・紹介のみ) 木下 14:00~16:00 ペースメーカー 木崎・中尾 第2,第4月曜日14:00~16:00 乳腺 佐々木 第2,第4月曜日14:00~17:00 | | ストーマ 清水 第2火曜日 14:00~16:00 禁煙 菅村 14:00~17:00 ステントグラフト外来 橋本 午前 | | 乳腺 碓 14:00~17:00 禁煙 菅村 14:00~17:00 | | CAPD 林和 14:00~15:00 (4週1度・再診) 下肢静脈瘤 柴田 14:00~15:00 睡眠 植木 9:40~10:30 (第3) | | 乳腺 佐々木 13:30~16:30 | |
| 健康増進センター | | 寺園 | | 寺園 | | 寺園 | | 中尾 | | 寺園 | |
| | | 尾崎・板倉 | | 尾崎・野々下 | | 尾崎・山本 | | 寺園・尾崎 | | 尾崎・松永・葉師寺 | |
| 乳がん検診 | | 佐々木 | | 碓 | | 佐々木 | | 碓 | | 武田 | |
| 健診婦人科(特別顧問外来) | | 石丸 | 石丸 | 石丸 | 石丸 | 石丸 | 石丸 | 石丸 | 石丸 | 石丸 | 石丸 |

※医師の出張等により、休診する場合がございます。受診ご希望の方は予約をお願いいたします。

受付時間 8:30~11:30 / 13:30~16:30
(専門外来・紹介のみ)

診察時間 9:00~12:00 / 14:00~17:00
(専門外来・紹介のみ)

土曜日は、休日診療体制とさせていただきます。

☆:救急部24時間体制 * :当番医 (非):非常勤 (再):再診
※:主に手術・検査の予定ですが、予定が無い場合は診察いたしますのでご確認ください。

すべての診療科において時間帯予約制をとっております。受診を希望される場合は、コールセンターへ事前にご連絡いただき予約をお取り下さい。

受付時間 月~金曜日 8:30~17:30

予約専用電話番号 0800-7000-888(通話料無料)

医療機関からの紹介状をお持ちの方は TEL/FAX 0120-33-8293 地域医療連携センターまでお願い致します。(土曜日の8:30~12:30も受付しております)